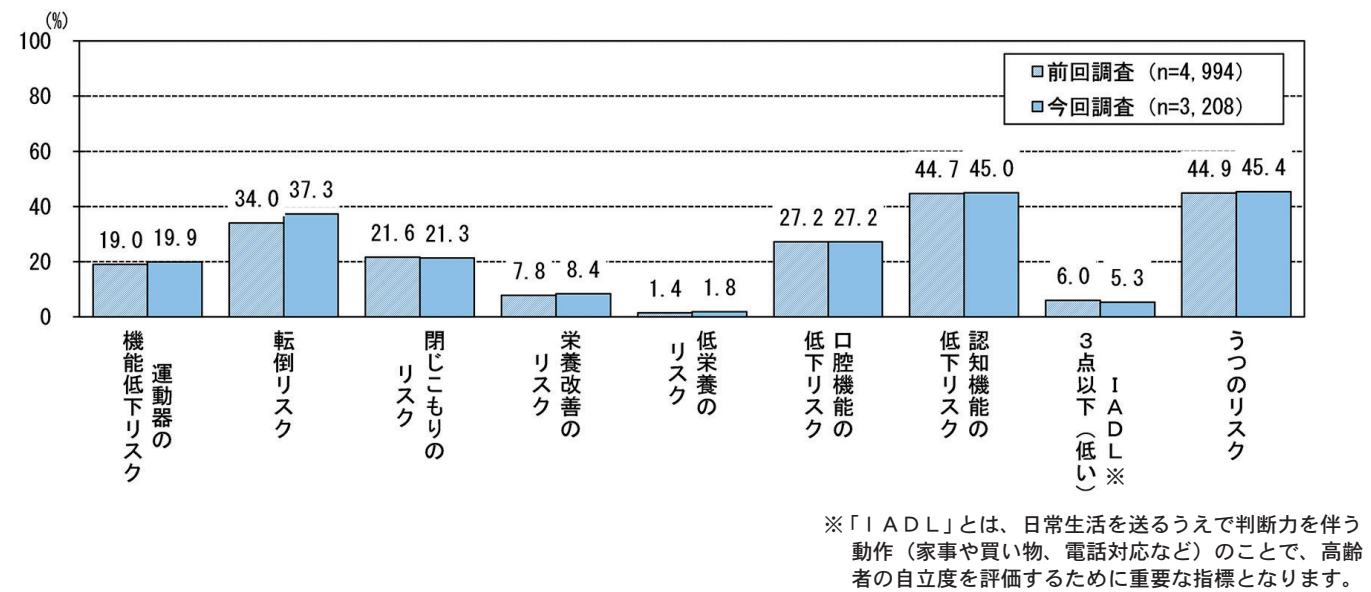


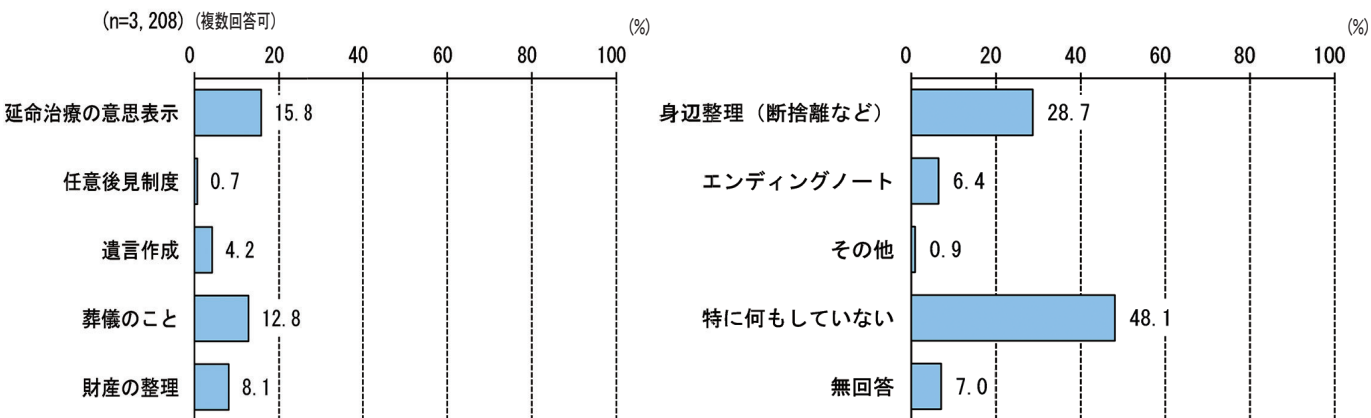
2 各種リスク判定について

調査項目の回答内容から、各種リスク判定を行いました。
「うつリスク」が45.4%で最も高く、3年前に実施した調査結果と比較すると「転倒リスク」は増加していますが、他の区分はほぼ横ばいとなっています。

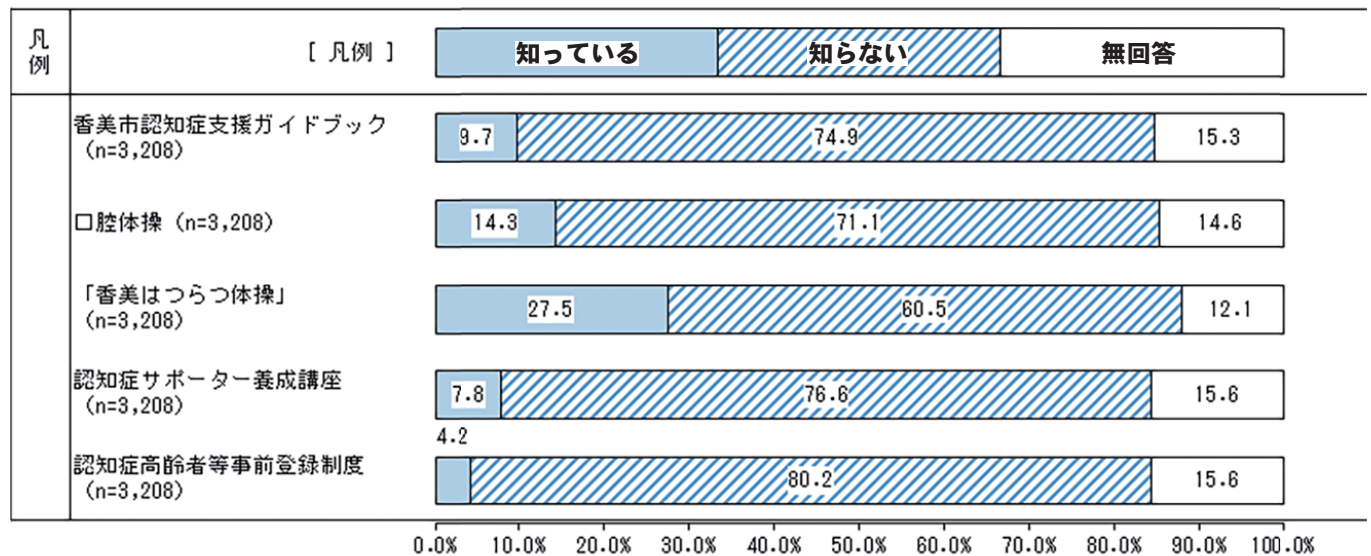


3 終末期への備えについて

終末期に備えていることは「身辺整理（断捨離など）」が最も多く、次いで、「延命治療の意思表示」「葬儀のこと」が多くなっています。また、「特に何もしていない」は約半数を占めています。



4 香美市で実施している取組の認知度について



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 } 在宅介護実態調査 } の結果をお知らせします！

【問い合わせ先】高齢介護課 介護保険係 ☎0887-52-9280

● 調査概要

香美市では令和8年度に、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画および介護保険事業計画の見直しを行います。この調査は、高齢者の状態や自立した生活を送るうえでの課題、今後の意向などをより的確に把握するために実施しました。
本調査の詳しい結果は、香美市ホームページにも掲載しています。

	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査目的	日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握し、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するため。	「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等の介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方の把握方法等を検討するため。
対象者	令和7年10月15日時点で、香美市在住の65歳以上の方（要介護認定者を除く）	要介護1～5認定者
実施期間	令和7年11月20日（木）～12月10日（水）	令和7年12月16日（火）～令和8年4月30日（木）
実施方法	郵送配布・郵送回収	調査員による聞き取り調査
調査結果	配布：5,000件 / 有効回答率：64.2%	配布：162件 / 有効回答率：100.0%

※ 締切以降の返送分、本人が入院・入所中などの理由により回答ができず記載があったもの、全問無回答などの調査票は有効回答に含まれていません。
※ 以下の調査結果に表記している「n」は「number」の略で、アンケートの回答者数を意味します。また、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。

● 調査結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

1 介護・介助について

介護・介助について、普段の生活でどなたかの介護・介助が“必要な方”（「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を合計した割合）は、全体の12.0%となっています。

介護・介助が必要になった主な原因は「高齢による衰弱」が最も多く、次いで、男性は「心臓病」「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、女性は「関節の病気（リウマチ等）」「骨折・転倒」が多くなっています。

